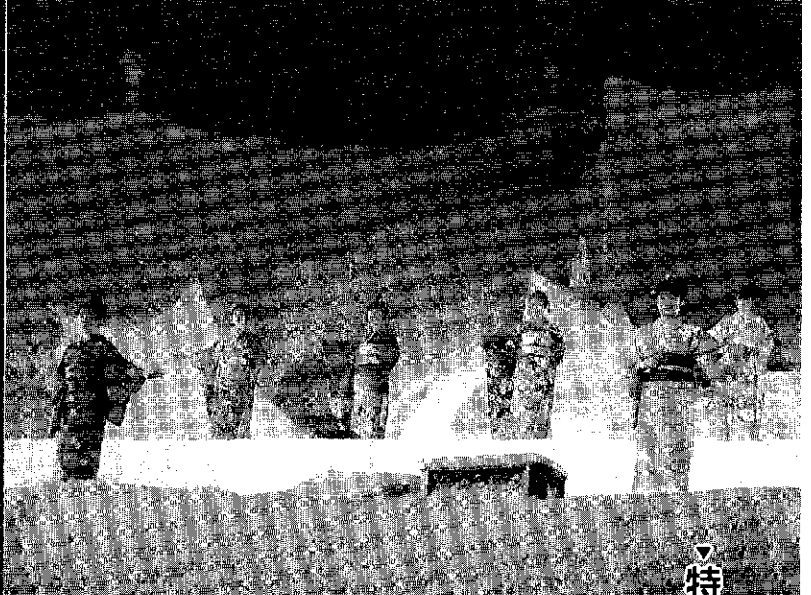


市報 とよかまち

2/25 No.280
1999年・平成11年

発行/十日町市役所
〒948-8501新潟県十日町市千鳥町3丁目3番地
TEL 0257-57-3111 FAX 52-4825
E-mail: shimbun@city.toyokama.niigata.jp
http://www.city.toyokama.niigata.jp/shimbun/



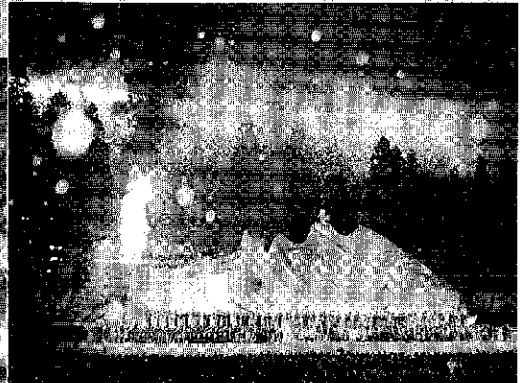
特集 第50回雪まつり

- ▽地域振興券交付事業 1~7
- ▽転作にご協力を 8
- ▽財政事情の公表 9
- ▽都市マスタープラン 10
- ▽里創プラン通信 11
- ▽VOICEUP 12
- ▽お知らせインフォメーション 13
- ▽健康・保健コーナー 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19

雪と光と花火が織りなすカーニバル 市民400人が出演

純白の雪上舞台「絹の園・優雅の舞」が浮かび上がり開演。赤々と燃える松明隊の灯りの列、響き渡る十日町太鼓。鳥追いの唄、和の伝統美を演出したまきものショー、そして歌謡ショー（ゲスト歌手、ディーブズ、ブルビットボーイズ、山本譲二、天童よしみ、坂本冬美）、勇壮な多聞天候押し合い、フィナーレは出演者全員が参ぞる。十日町小唄の踊り、燃えさかる紋焼納焼、ナイアガラの滝、夜空に轟く雪上花火。延べ45,000人を魅了した雪上カーニバル。第50回雪まつりの様子を1~7ページでお知らせします。

雪上カーニバルテレビ放映
2月27日(土)午後4時45分~5時55分
NHK衛星第2「BSイベントホール」
3月7日(日)午前1時5分~2時15分
NHK総合テレビ





開幕を飾るコミュニティひろばでの「オープニングフェスティバル'99」。全国中学校駅伝大会で活躍した中条中陸上部による聖火入場をかわきりに、ステージでは中条小の元気な縄文太鼓が鳴り響きました。つづくきものショーでは雪花組と雪ん子によるきもの絵巻が観客を魅了。雪上チャペルでは、歌手のつのだ☆ひろさんを迎え、吉田和正さん、由香さんのスノーウエディングが举行され、会場から惜しみない祝福のエールが贈られました。

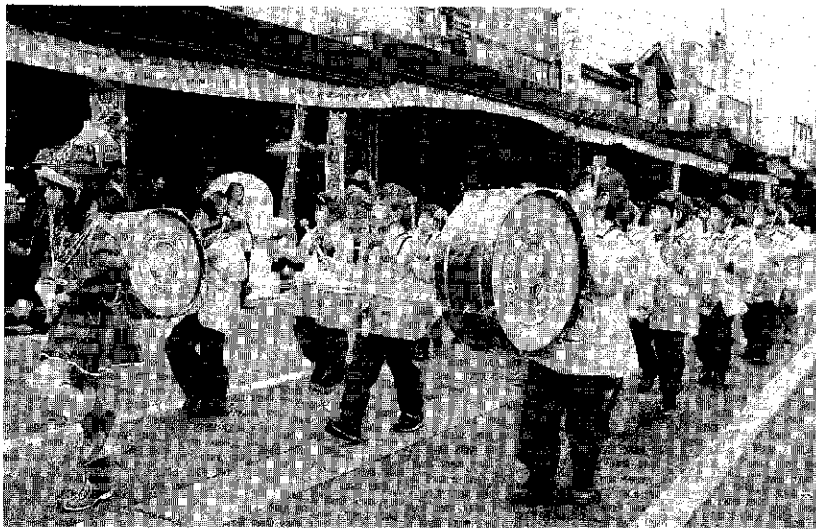


国道で出迎えた巨大雪だるまから、小さな子供たちが無心になって作った雪だるままで、総数は5,518個、市民ぐみの十日町雪まつりの象徴です。

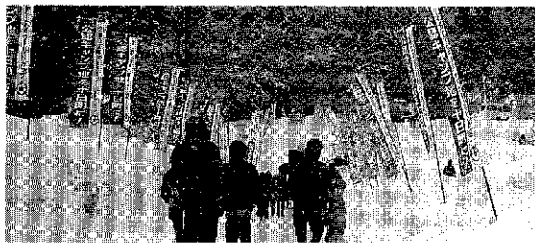


昭和25年2月4日・5日の両日に十日町文化協会が母体となり第1回が開催された「十日町雪まつり」。市民の情熱に支えられて大きな節目の第50回を迎え、2月19日(金)・20日(土)・21日(日)の3日間にわたって開かれました。19日夜のオープニングフェスティバルで開幕。20日午後からは雪まつりパレード&パレードセレブション、夜には城ヶ丘丘ビュアランドで雪上カーニバルが繰り広げられました。また、訪れた人たちを温かく迎える各ひろば、雪の芸術展、雪だるまなど、市民総出で作り上げた盛りだくさんの内容により「現代雪まつり発祥の地」を広くアピールしました。期間中、雪が舞うあいにくの天候にもかかわらず、3日間の人出は昨年(28万7千人)を大きく上回る33万人を記録しました。

第50回
現代雪まつり発祥の地
市民総スタッフの
十日町雪まつり
3日間の人出
延べ 330,000人
雪上カーニバル入場者
延べ 45,000人



20日には県警音楽隊とカラーガードを先頭に、市民吹奏楽団や子供たちをはじめ各種団体の総勢約350人によるパレードが行われました。パレード後のレセプションでは、県警音楽隊とカラーガードによるステージショー。雪まつりに華を添える、さっぽろ・横浜・指宿のミスの皆さん、県きもの女王、ミス十日町雪まつりの皆さんが紹介され、会場は大きな拍手に包まれました。



2002年開催「ワールドカップ・サッカー」のキャンプ候補地への名乗りをPRしました。



観光客の皆さんを温かく迎えてくれたボランティアガイド。

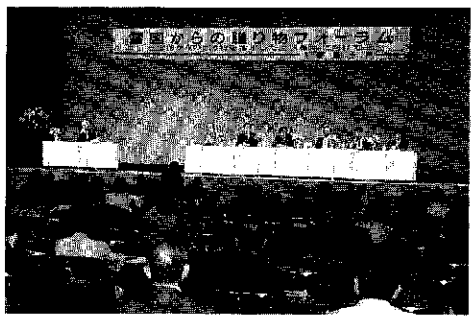
雪まつりつを成功させようと、駅通り七夕まつりの竹筒で作った募金箱。十日町商工会議所商業部会の皆さんの発案です。総額535、756円が寄せられました。



十日町駅西口広場での「雪の街角作品コンテスト」。雪像見学ツアー参加者71人の投票により、8点の作品から滝沢印刷Aチームの「2等身のヨシミちゃん」が金賞を受賞しました。

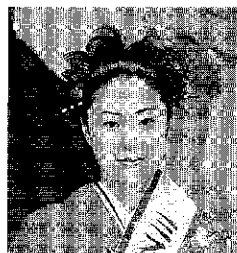


19日、クロス10で国土庁主催の「雪国からの贈り物フォーラム」が開かれました。俳優の渡辺文雄さんの特別講演「雪とつきあう」、パネルディスカッション「雪国からの贈り物を活用した地域振興に向けて」が行われました。



第18代 ミス十日町雪まつり

21日、クロス10で開催。予選会を通った14人の雪美人の中から3人のミス十日町雪まつり（昨年まではミス1人、準ミス2人を選考）が決まりました。今後1年間、親善大使として十日町市をPRしていただきます。



今井 恵さん
(新潟市 22歳)



南雲由紀子さん
(十日町市 23歳)



小林史枝さん
(長岡市 24歳)

神楽の郷：赤倉ひろば（赤倉中央ひろば）

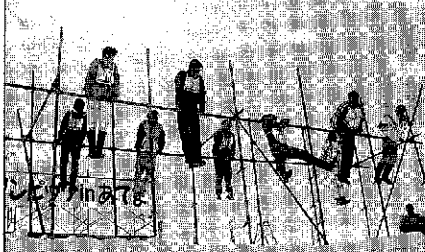


老いも若きも、村民あげての雪上運動会

16か所のあったかな出会いのひろば

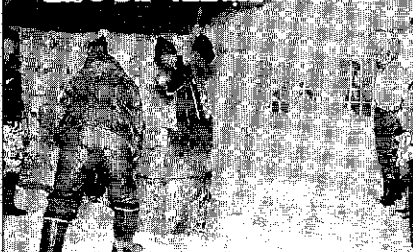
ひろばは観光客と市民とが直接に触れ合う場、そして雪国十日町の文化、味覚、くらし、郷土芸能などを楽しむ場。市内一円に16のひろばができました。ひろばづくりの準備や当日の運営を通じて、携わった人たちの連携を深める場、さらには地域コミュニティの場としても大きな役割を果たしています。

ベルナティオひろば（ベルナティオ周辺）



第2回ゆきリンピック。我慢大会で開始

岩野ひろば（岩野集落センター前）



景気づけのもちつきで、お楽しみの開幕

宮本ひろば（宮本公園）



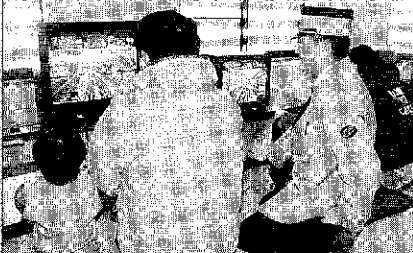
城ヶ丘に行き来する人で大変なにぎわい

いっぴくひろば（市民体育館）



椅子席はいっぱい、ステージ上で一休み

ほつくん・ホットランド（美佐島駅周辺）



北越急行職員といっしょに「電車でGO！」

ほんやらどうひろば（十日町小学校グラウンド）



体も温まる、ふるさとの味は毎年好評

全国大井田同族会、雪上カーニバル土地利用協力者に感謝状を贈呈

20日(出)に行われたコミュニティひろばでのレセプションの席上、長年雪まつりに協力をしてこられた1団体と4人に感謝状が贈られました。

受賞した全国大井田同族会は学童作品展参加校に図書券の贈呈を続けています。また根津東雄氏、高木健次郎氏、牧野健氏、関口邦一氏は雪上カーニバル会場の地主として土地利用に長年協力を続けておられます。



戦後15年間に農林省十日町林業試験地に勤めた高橋氏は優れた雪の研究や著作活動でも知られ、現在は日本雪氷学会の名誉会員でもあります。氏が「雪を敵視せず親しむことができたら雪国の冬はどんなに明るくなるであろう」と思索し、提唱した雪まつりは、今や日本海側を代表する冬の一大イベントに成長しました。暗く沈み込むだけだった雪国の人々に逆転の発想を示した功績は、あまりにも大きなものがあります。



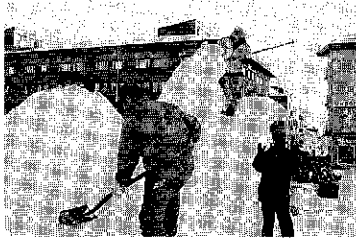
創始者に限りない感謝を

今から半世紀前の昭和25年2月4日に日本で最初に行われたのが十日町雪まつりです。50回目を迎えた今年、雪まつりの創始者である高橋喜平氏（盛岡市在住・89歳）をお迎えして、様々な催しが行われました。

20日(出)にコミュニティひろばで行われたレセプションでは、雪まつり実行委員長の本田市長から「雪まつりの創始者」に限りない感謝を込めて、特別功労賞が贈られました。高橋氏は「私自身89歳という年齢を重ね、ともに十日町雪まつりが50回目を迎えたことは感無量である。今回の受賞を雪まつりの発足に携わった同志、今は亡き山内正豊、根津準一郎、根津四郎らの諸君に捧げる。私は彼らを代表して受賞させていただくのです」と述べられました。



作品名は「サムライと富士山」。同市民が命名
(左が関口さん、中央が蕪木さん)



十日町の雪質とは違い、
刻みの道具はチェーン
ソーと特製ノミ

北欧の都市の雪まつりに 十日町の伝統的技巧の雪像が誕生

蕪木保男さん(本町東1)、関口一夫さん(本町1上)が、スウェーデン・アンジャズヴィーク市(人口65,000人)の雪まつりイベント・雪像制作の依頼を受けて訪問。2月12日~17日まで滞在し、市街地中央の広場に2日半で雪像を作りました。同市の希望により、モデルは騎乗する上杉謙信と富士山です。同市の雪像は大半が彫り込むレリーフのため、制作中から注目を集め、完成した初めて見る立体的な雪像に市民はビックリしていたそうです。

制作中は新聞やテレビの取材が相次ぎ、十日町雪まつりが大勢の市民に知れ渡ったとのこと。歓迎ぶりや日本食の差し入れなど、同市の持てなしの心に応えようと、「精一杯がんばり、予想以上の出来栄に安心しました」と感想を述べてくれました。



大人が手伝い、中心は子供たち
広場に50点ほどの雪像ができる



はくぶつかんひろば(博物館前遺跡広場)
もうひとつどうぞ。囲炉裏で縄文食



石ほとけひろば(銭形さと会館周辺)
囲炉裏の暖で食事をしながら家族団らん



田舎のひろば(三好園周辺)
あぶない。大道芸の妙技に歓声と拍手



雪ん子ひろば(上新田長寿広場)
いらっしゃい。食事とゲームをどうぞ



水沢グルメひろば(土市駅通り脇広場)
無料メニューいろいろ。お心は慈善鍋に



城之古ひろば(城之古公民館周辺)
飛び入り参加で、もちつき初体験



コミュニティひろば(十日町高校グラウンド)
和文化と雪像芸術の融合。人気の雪上茶室



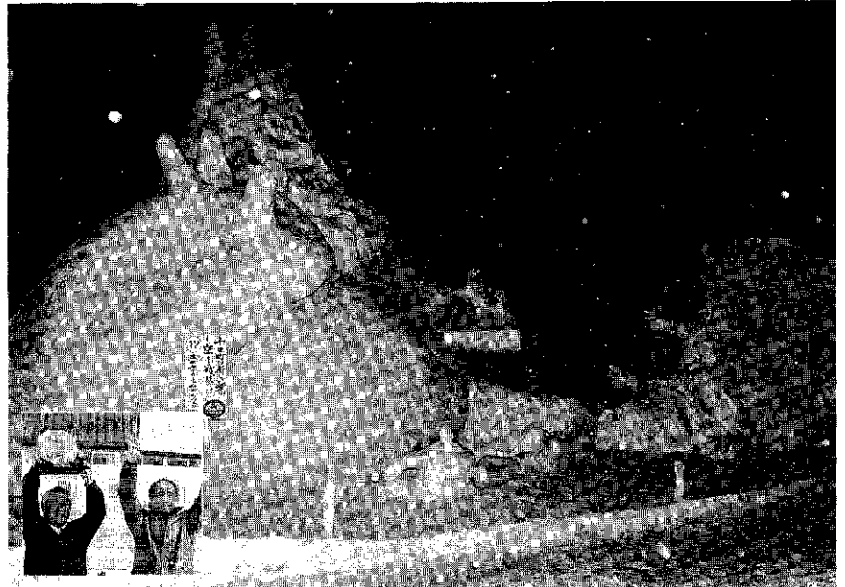
わらっちひろば(江道猿倉集落センター周辺)
もっとめしあがれ。郷土料理でおもてなし



つまりひろば(川治保育所周辺)
川治っ子、鳥追い唄・かさこ地藏を熱唱

アートのまち

雪まつりの原点である「雪の芸術展」。出展数は審査対象の芸術作品が46点、特別作品が6点、学童作品が29点の計81点。芸術作品の46点は、第46回（平成7年）の47点に次いで過去2番目に多い数です。審査会は19日夜2隊に分かれて行われ20作品が入賞しました。また今年は第50回を記念し、市長賞2点を再審査して最も優れた作品に「第50回記念十日町雪像大賞」が贈られました。栄えある同賞は本町7丁目・三和町町内会の作品に決定しました。



審査
第1隊

第50回記念十日町雪像大賞

十日町市長賞

十日町の新しい響(おと) 一空とぶ絨毯(じゅうたん)一

(本町7丁目・三和町町内会)



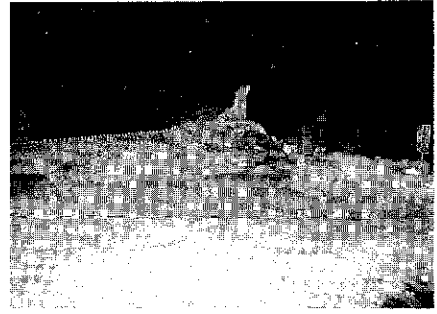
十日町市観光協会長賞

源氏物語から「花宴(はなのえん)」(稲和会)



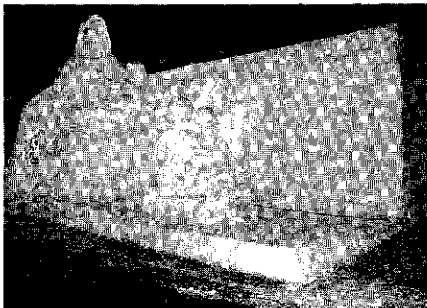
十日町商工会議所会頭賞

桶公父子桜井宿の訣別(本町6丁目3町内会)



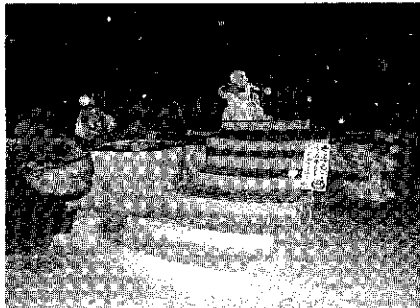
十日町農業協同組合長賞

ガラパゴス 生き物達の不安(下条いなっぺ大将)



十日町市商店街振興組合連合会長賞

街角の美術館(稲荷町1丁目有志)



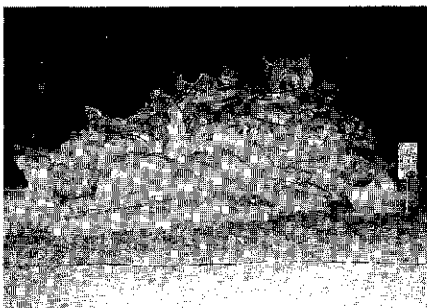
十日町北ロータリークラブ賞

雪の音色(ねいろ)〜ゼロ弾きのゴーシュ〜(ひのすノマン)



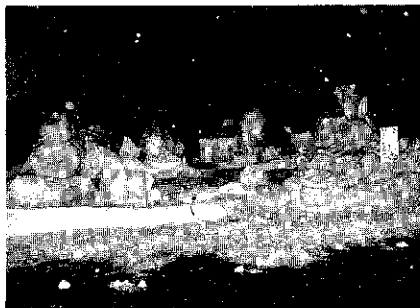
十日町青年会議所理事長賞

春の予感(下条商工青年部会)



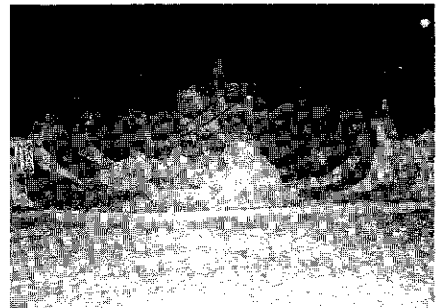
キンピール賞

いのち 輝き! (愛ing下条)



ほくほく線賞

これから これから(三好園職員互助会)



審査員賞

地球を救え/マニフェスト(本町6丁目1の6組)

純白の造形美 雪像



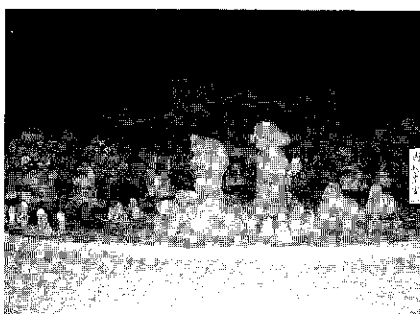
審査
第2隊

十日町市長賞
黎明(レイメイ)～今年こそ景気回復 卯(うさぎ)の舞～
(本町1丁目4区合同)

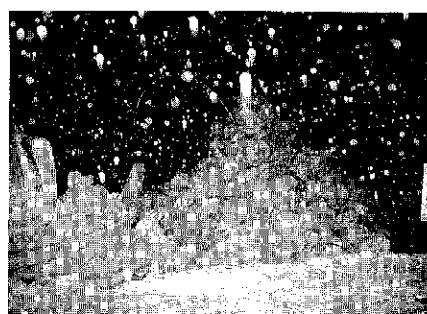
特別表彰	5年連続 表彰団体	<ul style="list-style-type: none"> • のぞみの郷新塾会 • 南新田町1・2・3 共同
	10年連続 表彰団体	<ul style="list-style-type: none"> • 三好園職員互助会
	通算15回 表彰団体	<ul style="list-style-type: none"> • 赤倉雪まつり実行委員会
	通算20回 表彰団体	<ul style="list-style-type: none"> • 宮下青年会
	通算35回 表彰団体	<ul style="list-style-type: none"> • 十日町青年学級



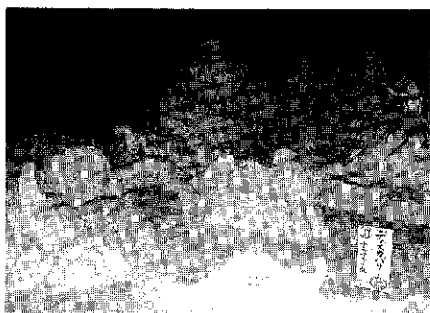
十日町市議会議長賞
不況の寅はもういない (十日町市職員互助会)



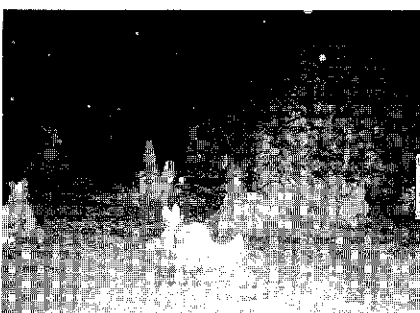
十日町織物工業協同組合理事長賞
春風(はるかぜ)に誘(さそ)われて (城之宮青年会)



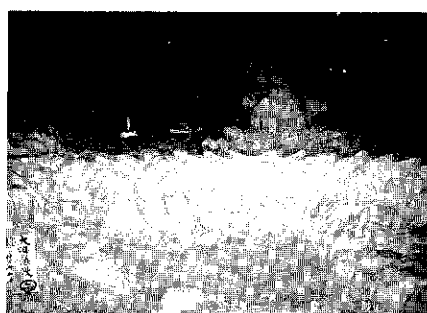
新潟県建設業協会十日町支部長賞
がんばろうよ! 十日町 (鉢真生会)



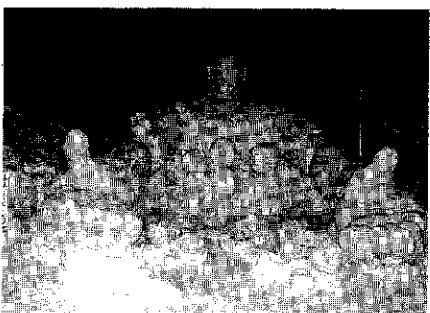
十日町ロータリークラブ賞
ディスカバリー (十日町青年学級)



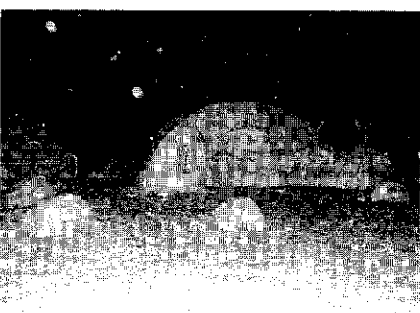
十日町ライオンズクラブ賞
妻有の里の金太郎 (南雲土建株)



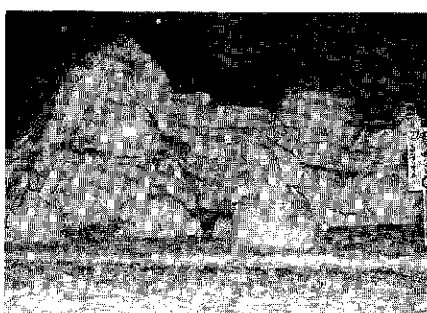
地元新聞社賞
大海の浪漫 (新宮新和会)



十日町森林組合長賞
未来(あした)を花(ひら)こう、みんなおいでよ(学校町1丁目町内会)



三国コカ・コーラボトリング賞
パラダイス (株美郷)



審査員賞
飛翔/妻有の雪うさぎ (高田町2丁目町内会)

「地域振興券」 交付事業のお知らせ

第4号

〈申請と交付〉

* 交付対象者の要件は、平成11年1月1日が基準日となります。

①15歳以下の児童の属する世帯の世帯主には

- * メールシーラーにより「地域振興券引換申請券」を配達記録郵便で郵送いたします。
- * 3月10日ころ郵送いたしますが、地域によってはお手元に届くのが1週間程度かかる予定です。
- * 郵送された「地域振興券引換申請券」に必要事項を記入し、3月21日(日)に保険証・免許証を持参し地域振興券を受け取りに来ていただきます。3月22日以降も受け取りができます。

②高齢福祉年金の受給者等の対象者

- ③65歳以上の人で平成10年度の市民税(所得割)非課税者で寝たきり又は痴呆等の状態にあるため常時介護を必要とする人
- ④65歳以上の人で平成10年度の市民税(所得割・均等割とも)非課税の人(配偶者・扶養義務者とも)

- * 交付対象者に該当すると思われる方には、2月24日に交付申請書を送付いたしました。
- * 3月5日(金)までに必要事項を記入し、郵送により申請してください。遅れると3月21日に地域振興券を受領できない場合がありますので、早めに提出してください。
- * 審査後、3月12日ころ対象者に「地域振興券引換券」を郵送いたします。引換券を無くすと3月21日に地域振興券の交付ができませんのでご注意ください。
- * 郵送された「地域振興券引換券」に必要事項を記入し、3月21日(日)に年金証書等を持参し地域振興券を受け取りに来ていただきます。3月22日以降も受け取りができます。

〈1月2日以降に転入された方へ〉

今年の1月2日以降に転入された方には、交付申請書を送付しておりません。該当すると思われる方は、十日町市地域振興券事業推進本部にご連絡ください。申請書を審査後、「引換券」を送付します。

地域振興券の対象品目の取り扱いについて

* 特定事業者説明会での質疑の中から、事業全体にかかるものをお知らせします。

- ① 地域振興券の使用期限以降(9月21日以降)に受けるサービスなどのうち、その期限や受け取る内容などが明らかになっているものの購入には振興券が使用できます。

〈代表的な例〉

- ・ 9月21日以降に行われる旅行のチケット購入
- ・ 9月21日以降も有効な定期券・回数券(ただし有効期間が定まっているもの) * 交通機関の定期券などの取り扱いは各事業者にご確認ください。
- ② 使用期間内に発生した掛売の支払い(ソック払い)も対象となります。(3月21日から9月20日までの掛売分のみ)
- ③ ①・②の場合でも地域振興券による支払いは、9月21日以降はできませんのでご注意ください。

- * 交付額は1人につき2万円です(1,000円券×20枚)。15歳以下の児童がいる世帯の人については、児童1人につき2万円分となります。
- * 市内の登録した店舗等(特定事業者)で使えます。額面は1,000円で、お釣りはもらえません。
- * 使用期間は、3月21日(日)から9月20日(月)までとなります。
- * 地域振興券は交換・譲渡・売買はできません。
- * 使用できるのは、交付対象者本人またはその代理人・使者に限りです。

〈交付会場〉

- * 十日町地区：市役所
- * 中条地区：中条公民館
- * 飛渡地区：飛渡公民館
- * 下条地区：下条公民館
- * 吉田地区：吉田公民館
- * 川治地区：川治公民館
- * 六箇地区：六箇公民館
- * 水沢地区：水沢公民館

地域振興券の 問い合わせ

- ◆ 十日町市地域振興券交付事業推進本部(市役所2階会議室 ☎57-3111内線280)へ。

交付開始日は『3月21日』です

ご協力ください

緊急生産調整

推進対策(転作)

配分率は昨年と同じ25.8%

とも補償を推進します

■問い合わせ
農林課農業振興係
☎57-3111
内線332へ。

平成10年度転作につきましては、十日町市全体で100%を達成することができました。皆さんのご理解ご協力に感謝申し上げます。

さて、新たな米対策大綱のもと緊急生産調整推進対策(転作の制度)は、国民の主食である米の需給調整を図り、かつ農業所得の安定を図るため、生産者・生産者団体・行政が一体となってこれらの施策に取り組み、10・11年度の2年間という短期間で在庫調整を図ることを目的に実施されています。

ここでは、対策の主なものと十日町市の方針をお知らせします。

●米需給安定対策

―全国規模のとも補償―

米需給安定対策は、全国規模のとも補償(生産者がお金を出しあつて資金造成し、生産調整を実施した人に補償すること)に取り組み制度です。

生産者は水田面積10アール当たり3千円を拠出し、国も助成を行います。そして、生産調整を100%以上実施した生産者に生産調整の内容に応じて10アール当たり最高2万5千円のとも補償金を交付します。

―地域集団加入促進―

地域(一農区又は数農区を単位)で地区内農業者の4分の3

米需要安定対策加入率の比較

(10年度)

	全国	新潟県	十日町市
加入者数(A)	1,976,000人	112,277人	2,140人
農業者数(B)	2,745,000人	143,054人	4,007人
加入率(A/B)	72.0%	78.5%	53.4%

以上が米需給安定対策に加入した場合、生産調整の内容によって10アール当たり5千円が交付されます。これらの補償金を受け取るためには米需給安定対策に加入し、拠出することが要件となります。

●水田営農確立助成金

―転作助成金の再編成―

大豆や麦などへの転作と稲作が一体となった望ましい水田営農の実現に取り組み農業者や地域に交付されます。特に、担い手や組織を育成する観点から、団地化などの合理的営農を支援する内容となっています。

助成金は米需給安定対策への加入と生産調整を(地域・農業者ともに)100%以上実施することが基本要件となり、助成金の種類によって様々な要件が設定されています。

●稲作経営安定対策

―自主流通米への価格補てん―

自主流通米の下落が稲作経営に及ぼす影響を緩和するための制度で、自主流通米価格が下落した場合に、生産者拠出金と政府助成による一定の補てん金を交付する制度です。

生産者は、銘柄ごとに決められた補てん基準価格の2%を拠出し、当年産の平均価格が基準価格を下回った場合、その差額の80%を補てん金として受け取ることができます。

補てん金は米需給安定対策・稲作経営安定対策の両対策への加入と生産調整を100%以上実施した生産者が出荷した自主流通米に対して支払われます。

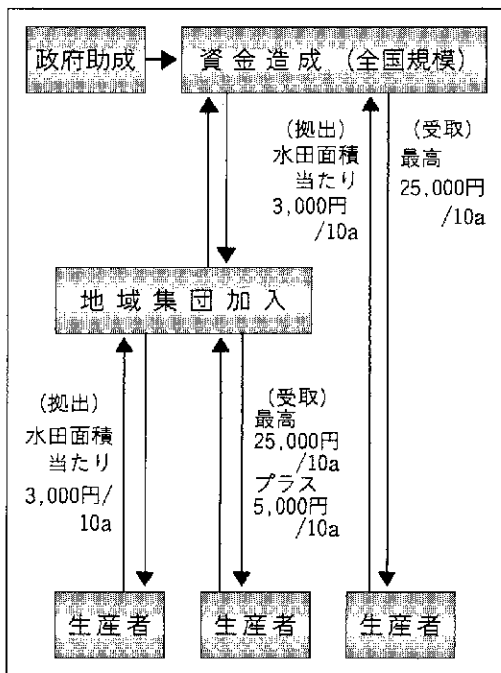
●市の取り組み方針

平成10年度の取り組みは対策始まって以来、最大規模で行われました。11年度の市への配分は前年より0・2ヘクタール多い524・33ヘクタールの転作目標面積となりました。

この配分を受け、1月27日の十日町市生産調整推進対策協議会の席上、生産調整は現状ではさけて通ることができない重要な問題として協議され、11年度目標の達成に向け、水稲作付面積(水張)500m²を超える生産者に基本的に、25・8%の配分を行うことが決定されましたので、引き続きご協力をお願いします。

なお、対象生産者個人の転作実施計画書は農事連絡員等を通じて近日中に配布する予定です。

米需要安定対策の概要



事情のお知らせ

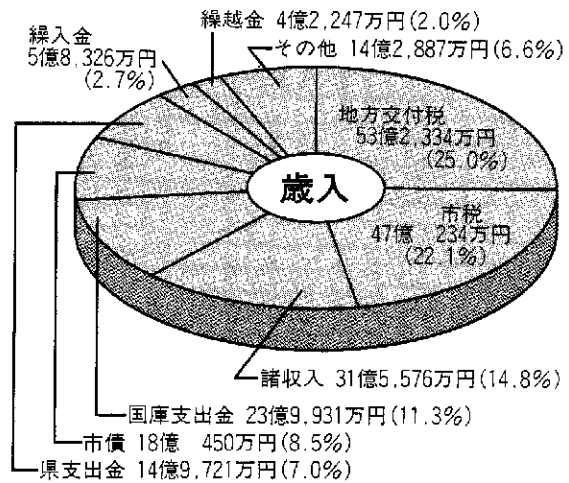
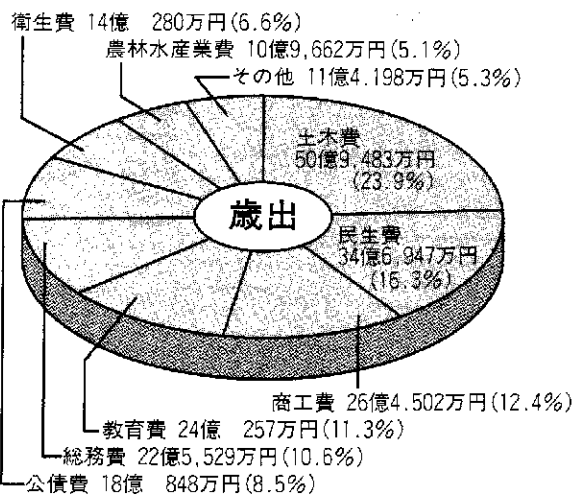
10年度一般会計予算の執行状況

当初予算額	184億3,300万円
12月末予算額	213億1,706万円 収入率56.3%（一時借入金等除く）
収入済額 （特定入金等を除く）	119億9,743万円 一時借入金等 27億5,462万円 執行率61.2%
支出済額	130億5,456万円

十日町市

地方自治法第243条の3第1項の規定に基づく「財政事情の作成および公表に関する条例」の定めるところにより、十日町市および十日町地域広域事務組合、十日町市川西町衛生施設組合の平成10年12月31日現在の財政事情をお知らせします。

一般会計予算の内訳 12月末予算（歳入・歳出 213億1,706万円）



市税の収入済額

(収納率89.8%)

税目	税額	構成比
市民税	12億4,068万円	29.4%
固定資産税	25億7,151万円	60.9%
軽自動車税	7,488万円	1.8%
市町村たばこ税	1億5,560万円	3.7%
特別土地保有税	2,413万円	0.6%
都市計画税	1億5,608万円	3.6%
計	42億2,288万円	100.0%

特別会計予算の執行状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	25億4,261万円	17億374万円	15億539万円
簡易水道	8億7,914万円	4億408万円	2億9,746万円
下水道事業	31億6,520万円	14億103万円	13億2,769万円
老人保健	44億2,595万円	27億8,955万円	28億9,852万円
農業集落排水事業	4億5,547万円	1億1,201万円	1億5,254万円
計	114億6,837万円	64億1,041万円	61億8,160万円

この感謝状は、そのような願いが込められているものとして受け取らせていただきます」と話してくれました。

訪問させていただいていますが、被爆された皆さんのお話を伺いますと、現在行われている核兵器に関するあらゆる実験に対して、私たちが声を大にして訴えていかなければならないという責任を強く感じます。

2月吉日付で、広島赤十字原爆病院より同病院発足10周年を記念して、原水爆禁止十日町市協議会に感謝状が贈られてきました。同協議会では毎年、広島市での平和祈念式典（8月開催）に派遣団を送っていますが、その際に同病院を訪問し見舞金を届け続け、総額は約83万円となっています。感謝状を受け取った松井愛美同協議会長は、「お見舞いの気持ちで



広島の
原爆病院より
感謝状

十日町地域広域事務組合

財政

◎組合財産の状況

建物	12,322.21㎡
基金	412万円
土地	所在地市町村より借地
その他	温泉利用権

◎会計別予算の執行状況

会計名	予算現額	収入済額(収入率)	支出済額(執行率)
一般会計	18億5,466万円	12億6,822万円(68.4%)	12億2,652万円(66.1%)
総合福祉センター特別会計	1,914万円	1,433万円(74.9%)	1,421万円(74.2%)
と畜場事業特別会計	2,771万円	2,049万円(73.9%)	1,634万円(59.0%)
家畜指導診療所特別会計	5,491万円	4,901万円(89.3%)	3,842万円(70.0%)
土地取得事業特別会計	6,943万円	-	544万円(7.8%)
合計	20億2,585万円	13億5,205万円(66.7%)	13億93万円(64.2%)

◎組合債の状況

目的(事業名)	金額
消防庁舎建設事業	4,725万円
消防施設整備事業	7,455万円
地域総合整備事業	4億3,609万円
公共事業臨時特例	52万円
と畜場整備事業	340万円
合計	5億6,181万円

◎負担金の状況

市町村別	一般会計	総合福祉センター特別会計	と畜場事業特別会計	家畜指導診療所特別会計	土地取得事業特別会計	合計	構成比(%)
十日町市	6億1,648万円		391万円	579万円		6億2,618万円	36.6%
川西町	4億888万円		31万円	354万円		4億1,273万円	24.1%
津南町	2億6,912万円	1,444万円	167万円	575万円		2億9,098万円	17.0%
中里村	1億3,449万円		31万円	112万円		1億3,592万円	8.0%
松代町	1億3,366万円			82万円	43万円	1億3,491万円	7.9%
松之山町	1億940万円			77万円		1億1,017万円	6.4%
合計	16億7,203万円	1,444万円	620万円	1,779万円	43万円	17億1,089万円	100.0%

10年度歳出予算性質別分析表 (総額213億1,706万円)

投資的経費(24.7%)	普通建設事業費	50億8,965万円(23.9%)
	災害復旧事業費	1億7,786万円(0.8%)
消費的経費(45.6%)	人件費	32億7,214万円(15.3%)
	補助費等	22億7,021万円(10.6%)
	物件費	21億5,088万円(10.1%)
	扶助費	15億4,147万円(7.2%)
その他(29.7%)	維持補修費	5億392万円(2.4%)
	公債費	19億7,328万円(9.3%)
	貸付金	30億2,561万円(14.2%)
	繰出金	12億7,834万円(6.0%)
	積立金、出資金、予備費	3,370万円(0.2%)

十日町市川西町衛生施設組合

◎組合財産の状況

建物	5,493.82㎡
基金積立金	
土地	所在地市町より借地

◎組合予算の執行状況

予算現額	7億7,487万円
収入済額	5億73万円(収入率64.6%)
支出済額	4億5,282万円(執行率58.4%)

◎組合債の状況

ごみ処理施設整備債	23億7,394万円
し尿処理施設整備債	3億1,087万円
埋立処分地施設整備債	67万円
計	26億8,548万円

◎負担金の状況

十日町市	6億4,368万円(88.6%)
川西町	8,287万円(11.4%)
計	7億2,655万円(100.0%)

市債の状況

(10年度末残高見込み)

一般会計	167億293万円
簡易水道特別会計	25億8,636万円
下水道事業特別会計	104億9,946万円
農業集落排水事業特別会計	7億7,061万円
水道事業会計	28億1,407万円
計	333億7,343万円



夏編

春編

“十日町小唄テレカ” ご利用ください

十日町小唄は昭和4年、十日町織物(明石ちぢみ)の商業ソング「サツテモ節」として作詞・永井白淵、作曲・中山晋平により新民謡として作られ、35年には全国新民謡・新民謡コンクールの新民謡部門で第1位になりました。

全国的に有名な十日町小唄を宣伝するため、テレホンカードを作成しました。デザインは、昭和初期に作られた十日町小唄のPR用絵ガキ(清水ともじ作)です。

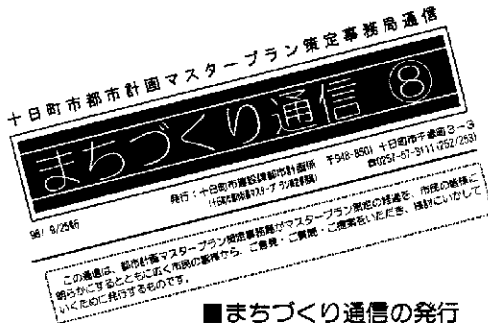
価格 各900円(50度数)
春編(雪が消えれば、越後の春は…)
夏編(あひはせなんだか、十日町橋で…)

販売先 クロス10
十日町市観光協会

問合先 十日町市観光協会
西寺町(旧織物会館)
☎57-3345

20年先のまちづくりの目標 都市マスタープラン素案説明会を開きます

日時 3月8日(月)午後7時～
場所 クロス10 (3階)



●まちづくり通信の発行
策定委員会や地域別学習会で話し合われた内容などをお知らせするために、「まちづくり通信」を現在まで9号発行しています。

「まちづくりの方針」では、市全体の土地利用の方針や交通網、水と緑のネットワークなど市の全体的な方針を示します。「地域づくりの方針」では、中学校区からなる各地域と「都市地域」について目標とする地域像を設定し、各地域の固有の課題に応じた地域づくりの

市では平成7年度より今後の「まちづくり」や「地域づくり」の方針となる、都市計画マスタープランの策定を進め、このたび素案としてまとめました。このプランは、市または地域の課題を先取りして解決していくために、おおむね20年先の実現を目標とした、まちづくりの将来ビジョンです。市の全体構想を示した「まちづくりの方針」と、地域別の構想を示した「地域づくりの方針」から構成されています。

方針を示しています。素案策定にあたっては、市民の意見を反映するために平成8年7月に約3千人にアンケート調査を実施するとともに、次のように市民代表からなる「策定委員会」と、中学校区ごとに「地域別学習会」を開催し、地域の皆さんから検討していただきました。さらに、策定の情報を公開するために「まちづくり通信」を発行し、公民館などで公開しました。

策定委員会 検討経過



- 第1回 (9年3月18日)
 - 都市計画マスタープランについて
- 策定スケジュール
- 課題の検討
- 第2回 (9年6月12日)
 - 都市計画マスタープランについて
- 策定までの流れについて
- 基本目標について
- 第3回 (9年7月31日)
 - 基本目標の検討(ワークショップ)

地域別学習会 検討経過



- 第1回 (9年9月17・25・26日)
 - 都市計画マスタープランについて
- 第2回 (9年10月30日、11月5・7日)
 - 地域づくりのテーマの検討

今後の予定
次回の策定委員会で検討したのち、都市計画審議会に諮問し答申を受けて決定されます。

- 第4回 (9年9月18日)
 - 将来像の検討(ワークショップ)
- 第5回 (10年7月22日)
 - 全体構想たたき台の検討
 - 各地域のめざすべき方向性の検討
- 第6回 (10年12月3日)
 - 全体構想たたき台(修正版)
 - および地域別構想たたき台の検討

(ワークショップ)
第3回 (10年9月8・9・10日)
・地域別構想たたき台の検討
第4回 (11年2月9・10日)
・地域別構想たたき台(修正版)の検討
(注) 今回のプランづくりにあたっては、ワークショップという手法を一部に取り入れられました。
ワークショップとは、だれもが自由に意見を言いやすいように工夫されており、形式ばつていない会議のやり方です。表面的には遊びの要素があつて楽しそうでも、みんなと考えて、ある物事に判断を下すという意味で大変真面目な会議です。

素案説明会を開きます
日時 3月8日(月)午後7時～
場所 クロス10 (3階)

都市計画マスタープランの素案についての説明会を開催します。資料は当日お配りします。多くの皆さんの出席をお待ちしています。また、素案は市役所市民ホール、公民館本館、下条・中条・川治・水沢・吉田の各地区公民館で公開していますのでご覧ください。

十日町市 川西町 津南町

里創プラン通信

②

十日町地域広域事務組合
企画振興課

十日町地域消防本部3階
☎57-2637

中里村 松代町 松之山町

越後妻有アートネットワークス整備構想では、平成18年度を目標に様々な事業が進められます。今回は、当面計画している事業規模について紹介します。

ソフト事業とハード事業

行政用語として「ソフト」「ハード」という言葉が、よく使われます。ソフト事業は、イベントやシンポジウム、ワークショップなど、人と人との結びつきの中で行われる取り組みです。一方、ハード事業は形のある施設整備ととらえています。

里創プラン主要事業では、大地の芸術祭・ステキ発見・花の道をソフト事業、ステージ整備をハード事業と位置付けていますが、施設整備を進める過程においてもソフトプログラムを重視していくことにしています。

ソフト事業の規模

大地の芸術祭などのソフト事業は、事業費の6割について新

潟県から補助金を受け、4割を市町村が負担しあって広域事業として実施します。10、12年度の3か年間の事業費総額は次のとおり計画しています。

- ◎大地の芸術祭 3億円
- ◎ステキ発見 2300万円
- ◎花の道 2940万円
- ◎総合コーディネート 3000万円
- ◎普及啓発 1000万円

ハード事業の規模

ステージ整備は、10、14年度の5か年間については自治省から「特定地域における若者定住促進等緊急プロジェクト」の地域指定を受け、地総債あるいは過疎債という地方債(借り入れ)を起こして進めます。

いづれの地方債も、償還時にその一部が国から地方交付税として予算措置されます。また地総債による事業は、起債時と償還時に県補助金を受ける仕組みになっています。これらの制度や補助を活用することにより、事業に対する地域の負担金は3割程度になる見込みです。

5か年間の事業規模については、過疎債が11年度までの時限立法であるため、12年度以降の事業展開については流動的な部分があります。大卒の事業費は百億円程度を想定しています。内訳としては、地総債事業が50

億円(十日町、津南ステージ)、過疎債事業が50億円(川西、津南、中里、松代、松之山ステージ)です。

平成10年度事業

- ◎大地の芸術祭——3900万円(招待作家のインスタレーション作品設計、アートワークショップ2作家、プレシンポジウム、ダイレクトメール作成など)
- ◎ステキ発見——1500万円(募集開始記念シンポジウム、写真塾、小中学生写真騒動、広告宣伝など)
- ◎花の道——940万円(花苗等配布・花壇整備、花のワークショップ3回、花市、花の講習会6会場、花のアドバイザー制度、花のリーダー育成、花の道マスタープラン作成)
- ◎総合コーディネート——1000万円(里創プラン各事業の総合コーディネート)
- ◎普及啓発——200万円(妻有通信発行2回)
- ◎ステージ整備

- ・川西ステージ——コテージ2棟、展望台1か所、連絡道整備、用地測量、立木調査など
- ・中里ステージ——ステージ実施設設計
- ・松代ステージ——ステージ実施設設計、用地測量、用地買収
- ・松之山ステージ——ステージ実施設設計

ステキをいっぱい発見 安齋重男写真塾で小正月を撮る

ステキ発見事業の一環として、1月14日・15日に安齋重男写真塾「妻有の小正月を撮る」が開かれ、遠くは岩手県花巻市など地域内外から30人が参加しました。



安齋先生(写真右)も、すみを塗られて真っ黒=松之山町・すみぬり祭

生と共に妻有の伝統行事を体験しながら撮影することで、「ステキなこと」を直接に発見し、応募してもらうことをねらいとしています。

参加者は、赤倉のホンヤラドウづくりや諏訪町通りの節季市、松代町大平・千年の鳥あな、松之山の婿投げやすみぬり祭を見学しながら熱心に撮影。参加したベネズエラ共和国大使館のロベルトさんや、スペイン国大使館のアルパロさんからも妻有の冬の風物詩に興味津々でした。

宿泊先の芝峠温泉では、安齋先生を囲んで夜がふけるまで写真談義、ステキ談義が続きました。

大地の芸術祭公開プレゼン

特別ゲストに見城美枝子さん

里創プラン主要事業として平成12年7月～9月にかけて開催する「越後妻有大地の芸術祭」の内容を紹介する公開プレゼンテーションを開催します。ぜひご来場ください。

- ▶日時 3月17日(休)午後6時30分～8時30分
- ▶会場 クロス10 大ホール
- ▶内容

- ◎公開プレゼンテーション
 - ・大地の芸術祭の事業椅子の発表
 - ・参加アーティストの紹介とあいさつ
 - ・ステキ発見各賞の発表
 - ・特別講演「見城美枝子さん(エッセイスト、青森大学教授)」
- ◎展 示
 - ・作品のラフデザイン、模型の一部展示
 - ・のささき美術館「小中学生5000人による写真騒動」で撮られた写真展示

今月のテーマ

「十日町雪まつりの印象」

半世紀もの歴史を刻み、世代を越えて受け継がれてきた十日町雪まつり。華やかに幕を閉じた第50回十日町雪まつりの感想を来訪者の皆さんにお聞きしました。



来月のテーマ

「1年生になったら」

「1年生になったら、友だち100人できるかな？」もうじき新学期がやってきます。この春から新1年生になる子どもたちに、小学校でしてみたいことなど、希望にふくらむ胸の内をお聞きます。

- ◆投稿される方へ はがきや来庁などいづれの方法でも構いません。なお紙上匿名は構いませんが、お名前、住所、電話番号だけは明記してください。
- ◆送付先 3月10日(木)までに企画人事課 広報広聴係 (〒948-8501十日町市千歳 町3-3 ☎57-3111内線213・214)

ファイナダーの中の雪まつり



鈴木孝枝さん
(新潟市・写真家)

早いもので、雪まつりの撮影を始めて10年余りが過ぎました。期間中は雪像をはじめ市民の雪まつりに対する想いをファイナダーにおさめようと、カメラを肩に、目を魚眼レンズのようにして精力的に街を歩きます。県内に住む写真家にとって、四季の移ろいは何ものにも代えがたい財産です。同じ場所でも季節によって表情が違い、冬の雪は世界をモノトーンに包みます。天から舞う雪は冷たいだけでなく、時には暖かい降り方もあります。雪に対する感触は、雪と暮らす人でなければ気づかないものです。半世紀前に雪に温かさを感じ、まつりとともに育んできた心を今後も繰り返していきたいと思っております。

雪まつり継続の力は市民の情熱



盛永伸一さん
(佐賀県鹿島市 第15回ガタリンピック実行委員長)

鹿島ガタリンピックは今年(5月30日開催)で第15回を迎えます。当間フォーラムの皆さんが、ガタリンピックに参加したのがお付き合いの始まりです。この雪まつり広場(ペルナテイオ広場)、「ゆきリンピック」の様子から、かわわっている皆さんの情熱を感じます。この情熱が市内全域に浸透しているからこそ、雪まつりが続いてきているのではないのでしょうか。

当市の桑原市長の親書(第50回雪まつりのご成功を祈念申し上げます)とともに、ガタリンピックからの交流の輪が益々深まり、今後十日町市と鹿島市の交流が促進されることを、ご祈念申し上げます)を預かってきました。私たちも同じ思いです。

故郷

とおかまちが
いちばんいい

35

仲沢幸男さん

東京都江東区北砂2-15-35-208 (市内本町6出身・51歳)



首都圏同期会にて、一番右が仲沢さん

十日町を出て早34年、高校卒業までの18年間が本当に懐かしく思い出される。ただし、その中でも小学校3年から高校配達の手伝いで大変だった思い出の方が強いようだ。当時は、今よりも雪が多く、冬は朝5時ごろに誰も歩いていない道を膝まで積もった雪をかき分けて牛乳を配っていた。今と違ってパックなどなく、配っても牛乳ビンが返ってくる。「……何でこんな事を！」と思いつながら配っていた10年間。

だがそのおかげで、足腰もきたえられたようで、中学は陸上部に入り、グラウンドや駅伝で、ただただ走り回っていたものである。今では走っていた苦しさよりも、流した汗の心地よさを思い出す。

このごろは、なかなか田舎に帰る機会もなく、帰る時は、あまりいい話ではない方が多くなってしまっている。その間にも、数年ごとに開かれている同級会などには、これ幸いと喜々として参加している。その時合った仲間と共に、昔の話にのめり込み、そこで飲む酒のうまさといったら最高である。

昨年(2014年)から2年毎に開くことにした「首都圏在住同期会」にも多くの仲間が参加してきており、そちらでも、お互いが昔の顔を思い出しながら十日町を語り合うのを楽しみにしている。

子供たちの教育や地域参加の場



山田美恵子さん
東京都葛飾区宝木塚小学校子供会役員

去年8月の塩之又森林公園での交流キャンプは、子供たちにとって様々な経験の場になりました。この経験を雪の降る冬にできないものかと、雪まつりの見学を兼ねて斉藤校長先生はじめ7人でおじゃましました。感動のイベントですね。

昨日、今日と雪だるまや雪像、ひろば、雪上カーニバルを見させていただき感じたことは、すべてに子供たちがかわつており、教育や地域参加の勉強になっていることです。宝木塚の子供も十日町の子供たちも、とっても純真です。そうした出会いを十日町の冬の生活や風習、行事を通して深めていくことができれば、より貴重な体験になるのではと実感しました。

雪像のアイデアと技巧に感心



井田幸雄さん
（東京都日野市）

雪まつりを見に来たのは今回が6度目です。実は昔から十日町が好きで、年に5〜6回はこちらを訪れているんですよ。前回、十日町市を訪れた際には雪まつりの50周年記念誌を購入しています。そこに、同じ東京都日野市の若者が雪像制作に連続参加していることが書いてありました。十日町雪まつりは、都会に住む人間を世代を越えて引きつける魅力にあふれています。山形に生まれ、40年間日野市で生活してきた私は、十日町に郷里に通じる温かさを感じます。雪まつり期間中は猿倉の民家に泊めてもらい、雪上カーニバルや雪像を見て歩きます。いっ

青春ネットワーク

遠田久美子さん・1978年生
（備アクセス勤務・20歳）



昨年10月から駅通りのアクセスに勤め携帯電話の販売サービスをしています。私は人と接することが好きで、お客さんと話しをしながら毎日が楽しく過ぎていきます。このお店では私ともう一人、20代の女性でマネージメントをこなしています。最新情報に興味のある人は一度遊びに来てくださいね。

お休みはいつも平日なので、友人と都合がつかないのが悩みのタネです。2年前から始めたスノーボードもさらに上手になりたいと思っていますよ。

時、十日町を離れてみて地元のよさを再確認できました。生まれ育ったちは居心地がよく、過しやすいものですね。私の友人もたくさん十日町に帰ってきていますが、ほかにもUターンを希望している人が数多くいます。そんな若者を引き付ける魅力と活気にあふれる十日町であってほしいと願っています。

※さわやかな笑顔がすてきな遠田さんの紹介で、次回は真霜崇さんにパトントタッチ。



十日町市・東京事務所

〒104-0061 東京都中央区銀座4の10の12
銀座サマリヤビル5階
TEL 03-55646172 30 (FAX 兼)

十高同窓会東京支部 総会日程が決まる

1〜2月は郷里に関連した行事が数多く行われます。当事務所でも様々な行事に参加する機会がありましたので、いくつかを紹介いたします。

〈1月24日〉葛飾区宝木塚こども会新春親子大会：十日町市こども会連絡会役員8人が上京参加
〈1月30日〉東京新潟県人会新年会：大好き十日町会在京会員9人代表参加
〈2月13日〉葛飾区新潟県人会新年会：第50回十日町雪まつりをPRなどです。

また、来る3月13日(土)には東京プリンスホテルで十高同窓会東京支部総会が開催されます。首都圏在住の皆さんから、多数参加いただきたいものです。

ところで、東京事務所のあるビルの7階には、川西町仙田出身で、小学校のころは下条にも任んでいた儀同保先生の弁護士事務所があります。儀同先生の弁護士としての

初仕事は、60年安保で権美智子さんが庇死した、全学連参議院南通用門突入事件だそうです。また最近では中央選挙管理会委員を2期6年(うち3年は委員長代行を)務めておられます。

執務室に入って驚くことは、先生が唯物論と無神論の研究に関連して収集された古人類頭骨化石のレプリカです。これがネアンデルタール、こちらがクロマニヨン」と色々説明をしてくださいます。ドイツ製で新潟の取次店から購入したそうですが、悩みは、一家内の反対で自宅に持ち帰れないことです」と笑っておられます。



儀同先生とコレクションの数々

相談コーナー

- ① 定例行政相談 3月12日(金)
- ② 交通事故相談 3月8日(月)
- ③ 巡回職業援助相談 3月19日(金)
午前10時～午後3時
会場：市民相談室
- ④ 高齢者職業相談 毎週月曜日～金曜日
午前9時～午後4時
会場：高齢者職業相談室
- ⑤ 法律相談
3月11日(木) 神山博之弁護士
3月25日(木) 大塚 勝 弁護士
午後1時30分～午後4時
会場：市役所市民相談室
電話で市民生活課へ要予約。

テレホンサービス

十日町市観光情報

57-0600

暮らしのダイヤル

025-285-7000

- 3/1～3/8 市販品テスト結果
～食品ラップフィルム～
- 3/8～3/15 引越サービスの上
手な利用法
- 3/15～3/23 消費生活相談事例
～エステティックのトラブル～
- 3/23～3/29 エステティックサービス
を解約したいとき
- 3/29～4/5 無理なダイエットは止めよう

出 かけませんか

3月の「ながよ」イベント

親子の遊びの場を提供します。
■日時 3月2日・9日・16日の各
火曜日午前10時～11時 ■場所 三
クロス十日町 ■問合せ 公民館本館
(☎57-5011) へ。

おもちゃ図書館

子育ての悩みなどがありましたら
気軽にご相談ください。■日時 3
月4日(木)・18日(木)午前9時30分～11
時30分 ■場所 勤労青少年ホーム ■
問合せ 健康福祉課児童家庭係へ。
※子供たちと遊んでくれるボランテ
ィアを募集中。

えびるんクッキング教室

初参加大歓迎！「簡単洋風料理」

ハヤシライス、マグロのパン粉焼き
ほかを作ります。■日時 3月17日
(水)午前10時30分～午後1時 ■場所 東
北電力(株)十日町営業所 ■参加費 5
50円 ■定員 18人(申込多数の場合
抽選) ■申込み 東北電力(株)十
日町営業所(☎52-3107) へ。
※エプロン持参

参 加しませんか

リゾートセミナー

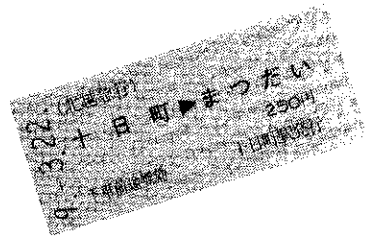
望ましい景観形成と魅力あるリゾ
ート地域づくりに向けてセミナーを
開催します。■日時 3月17日(水)午
後1時～ ■場所 ヘルナティオフォ
ーラムセンター ■募集人数 200人
(先着順) ■参加費 無料 ■講師 政
所利子氏(環境計画プロデューサ
ー) 安島博幸氏(立教大教授) ■問
合せ・申込み 県庁リゾート推進室

ハローMaMaスクール

■日時 3月2日(水)午後1時15分
～、3月12日(金)午前9時～(2日間コ
ース) ■場所 市役所保健センタ
ー ■対象 10年10月26日～11年2月16
日の間に妊娠届をした人 ■内容 歯
科検診、ブラッシング指導、栄養指
導ほか ■参加費 無料 ■問合せ 健
康福祉課保健係へ。 ※対象者には
通知します。通知が届かない人は
問合せ。

男性のための介護教室

これからは男性も含めて家族や社
会全体で介護に参加しないと高齢化
社会は乗りきれません。介護実技を
中心に多彩な内容で介護入門教室を
開きます。■場所 公民館本館 ■参
加費 無料 ■定員 20人(先着順)
■申込み 公民館本館(☎57-50
11) へ。



マイレールほくほく線

3月の
ほくほく線沿線情報

〈越後湯沢全国童画展入賞・入選作品展〉 3月5日(金)～15日(月) 湯沢町公民館 越後湯沢駅から徒歩10分 日本童画の父、故川上四郎氏の偉業を顕彰し、功績を伝えるため「川上四郎記念大賞」を制定し、作品を募集したもの。今回で3回目を迎える。 入場無料 湯沢町公民館(☎0257-84-2460)

塩沢駅から徒歩15分 江戸時代から農業の神様として信仰を集めた一の宮神社の参道や境内で開かれる市です。竹細工・わら細工・木製品・植木などの店が立ち並びます。 塩沢町商工観光課(☎0257-82-0254)

越後まつだいの陣 3月13日(出) 14日(月) 町民グラウンド 松代駅から徒歩5分 13日・出陣蕎麦相撲、出陣式、雪中花火。14日・出陣大舞踊会、乗つとれ松代城(延長3kmに設けられた難関を突破して、一番乗りを競う雪中鉄人レース。グアム遠島の刑ほか豪華賞品あり)

松代町企画振興課(☎02559-7-2220) 3月22日(月)午後2時開演 上越文化会館 直江津駅からタクシー10分 上越市内の3団体による合唱、吹奏楽、管弦楽、合同演奏 上越文化会館(☎0255-25-4103)



難関もなんのその「乗つとれ松代城」

ワン書にふんがいだワン!

犬の散歩をするときに、フンの後始末をするのは飼い主として当然のマナーだワン!

散歩道に限られる冬も、ルールを守って気持ちよい街並みを守りましょう。



◆11年度の固定資産課税台帳縦覧
 固定資産税の計算基礎となる土地・家屋・償却資産の評価額等を記載した台帳を縦覧します。一部商業地域では地価が下がっているところもありしますので、この機会に確認してください。●期間 3月1日(月)～20日(出)午前8時30分～午後5時15分(平日のみ。20日は閉庁日のため23日(火)も縦覧できます) ●場所 税務課 ●縦覧に必要なもの ①印鑑 ②業務課 ●縦覧に必要なもの ①印鑑

＜介護教室日程＞

日 時	内 容
(第1回) 3月6日(出) 午後1:30～	・介護の体験談を聞く ・講演「老化に伴う身体機能の変化」
(第2回) 3月13日(出) 午前9:30～ 午後1:00～	・からだにやさしい料理実習(午前) ・日常生活を拡げる福祉用具(午後) ・介護の実際(午後)
(第3回) 3月中旬	・介護の実習(小グループに分かれて現場実習)
(第4回) 3月27日(出) 午後1:30～	・ご存知ですか、こんな時こんなサービス ・介護保険制度の解説

資産の所有者または納税管理人以外の人は「委任通知書(窓口に配置)」
 ●内容 11年分として価格が決まった土地・家屋・償却資産 ●問合せ 税務課 資産税係へ。

◆農業用軽油の免税証交付

●交付日 3月17日(水)午前10時～午後3時 ●交付場所 十日町総合庁舎(第1会議室) ●必要書類 ①免税証油使用者証または免税証共同交付申請明細書 ②耕作面積証明書 ③印鑑 (共同の場合は全員のもの) ④機械を購入した場合は販売証明書とカタログ ⑤免税証交付申請書(交付会場にあります) ●問合せ 十日町財務事務所 課税課 ☎57-5512へ。

◆成人式記念文集「20歳の記録」に応募ください!

●募集作品 作文、メッセージ、詩など ●題名 テーマ 自由 ●応募要領 ①原稿に題名、氏名、住所、職業を明記(匿名を希望する人は氏名の脇に「匿名希望」と明記) ②4百字詰め原稿用紙2～4枚程度 ●申込み 3月19日(金)までに公民館本館 ☎57-5011 または各地区公民館へ。

◆公民館本館・地区館の利用団体募集

11年度、公民館を毎月1回以上定期的に利用して社会教育活動を行いたい団体・グループの利用申込みを受け付けます。利用料は無料です。

●申込み 3月15日(月)までに利用する各公民館へ。

- ▼十日町市民館 ☎57-5011
- ▼中条地区公民館 ☎52-2748
- ▼川治地区公民館 ☎52-2223
- ▼六箇地区公民館 ☎52-5434
- ▼飛渡地区公民館 ☎59-2032
- ▼吉田地区公民館 ☎52-2874
- ▼下条地区公民館 ☎55-2004
- ▼水沢地区公民館 ☎58-3101

◆二級ボイラー技士受験実技講習会

8月上旬の受験に向け、受験資格取得講習(実技講習)を開催します。
 ●受講料 一万2千円 ●募集締切 定員になり次第締切り ●問合せ 申込み 十日町日本ボイラー協会新潟支部 ☎025-2445-7535へ。

＜実技講習日程＞

会場	期間	時間	定員
＜上越＞ 上越職業訓練センター 上越市高土町 3-1-12	5月20日(木) 21日(金) 22日(土)	それぞれ3日間	各80人
＜長岡＞ ポリテクセンター新潟 長岡市住吉町 3-1-1	6月1日(木) 2日(金) 3日(土)	午前9時～午後5時 (午前8時30分～受付)	各80人
＜新潟＞ タチバナビル 新潟市東大通 2-2-18	5月27日(木) 28日(金) 30日(日)	午前9時～午後5時 (午前8時30分～受付)	各80人
	4月8日(木) 9日(金) 10日(土)		

◆老人保健施設みさと苑看護婦募集

●募集職種(人数) 看護婦(1名) または准看護婦(1名) ●2人程度 ●受験資格 20歳～60歳位までの免許取得者(11年取得見込者含む) ●勤務



「介護保険」

要介護認定審査会

12月25日号で説明したサービス(法定サービス)を受け

るためには、「要介護認定審査会」(以下「審査会」とします)において要介護、または要支援と判定されなければなりません。

審査会開催のための準備

(1)訪問調査

申請を受けると、市職員あるいは市から委託を受けた事業者が、対象者を訪問し、食事や入浴などの日常生活動作や症状について調査します。この調査結果をもとにして、

国が定める要介護認定基準により、要介護度1～5、要支援、自立の別を出します。これが一次判定結果となります。

(2)かかりつけ医の意見書
 現行の福祉制度において医

師の診断書を提出してもらうと同様に、介護保険においても医療の果たす役割は重要なことから、対象者に関するかかりつけ医(主治医)の意見書を提出することになっていきます。該当するお医者さんがない人については、市が指定したお医者さんに診てもらうこととなります。

意見書の費用は、診てもらった人が直接支払うのではなく、市が保険者としてお医者さんに支払います。

審査会開催

(1)訪問調査によって得られた一次判定結果と、訪問調査に使う調査票中の特記事項欄、そしてかかりつけ医の意見書を資料にして審査会が開催されます。

(2)審査会の委員は、医療・保健・福祉の専門家で構成され、一件の審査を5～6人で行います。

(3)この審査結果が二次判定結果であり、最終結論となります。

二次判定において、要介護あるいは要支援と認定されるとサービスが受けられます。

3月の交通安全キャンペーン

シートベルトを必ず着用しましょう

- ※毎月4日～10日は「シートベルト着用強調週間」
- ※自分で安全運転していても、後続車が追突するかも
- ※対向車が急に自分の進路に進入して正面衝突するかも

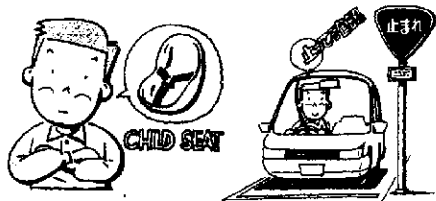
○このような事態に遭遇した時に、最小限に被害を抑える装置です。

●シートベルトの着用効果について、家族みんなで話し合ひましょう。

※知っていますか？

シートベルトと保険制度

○任意保険の搭乗者障害保険には、座席ベルト装着者特別保険制度があります。



安全は目くばり
気くばり 思いやり！

市内の1月中の交通事故発生状況 ()累計

年	発生件数	負傷者数	死者数	物件事故数
11年	19(19)	31(31)	0(0)	59(59)
10年	13(13)	15(15)	0(0)	91(91)

◆11年度県政モニター募集
●資格 11年4月1日現在20歳以上の県民で、福祉の充実、産業振興、地域づくりなどの諸問題に関心を持っている人(ただし、議会議員、公務員、県の他のモニターに委嘱された人を除く) ●募集人数 220人 ●謝礼 11年間5千800円 ●申込み 3月8日(月)～31日(水)(当日消印有効) までに、はがきに住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、県政で一番

●常勤3週3日位の勤務・非常勤も可。訪問入浴サービス看護、老健施設看護 ●給与待遇 社会福祉法人苗場福祉会規定により支給。週休2日制、社保完備、新築寮(ワンルーム)有 ●応募方法 履歴書(写真添付)を郵送または持参 ●問合せ 応募先 老人保健施設みさと苑(〒949-1820 2津南町芦ヶ崎乙317 ☎6513400)へ。 ※随時申込受付中

情報

関心のある事項、県政に望むこと(百字程度)を記入し、県庁総務部広報広聴課広聴係(〒950-1857 0・住所記入不要 ☎025-12851551)へ。

◆割引もあつて便利な国民年金の「前納制度」をご利用ください
国民年金には、将来の保険料を事前に納めることのできる「前納制度」があります。この制度を利用すれば、毎月納付する手間が省けるうえ、納め忘れの心配もありませんので、ぜひご利用ください。 ●前納申込期限 3月19日(金) ●申込み先 口座振替を希望する人は各金融機関へ。それ以外の人は市民生活課国民年金係へ。 ※平成11年度の保険料は月額14,000円になる予定でしたが、今の国会で13,300円に据え置かれた見通しです。

前納保険料額(10年度)

前納額	割引額	前納額	割引額
155,750円	3,850円	160,430円	3,970円

※10年度に前納いただいた人は新たに申し込む必要はありません。 ●問合せ 市民生活課国民年金係へ。

◆NTT電話帳を回収します
NTTでは、新しい電話帳「魚沼ハローページ」を3月中旬から末日までに企業や家庭にお届けします。その際、今までお使いの電話帳は紙資源として再利用するため回収させていただきます。配達員が新しい電話帳をお届けした時に、古い電話帳を渡してください。 ●問合せ NTT電話帳お届けセンター(☎フリーダイヤル0120-03241822 平日午前9時～午後5時)へ。

Sports

トレーニング室 無料体験コース 実施

あなたは総合体育館のトレーニング室を利用したことがありますか。昨年7月1日にリニューアルオープンした総合体育館1階のトレーニング室では、まだ施設を利用されたことのない人のために、3月19日(金)～21日(日)の3日間「無料体験コース(登録講習会)」を実施します。
とりわけ今回の「無料体験コース」では、運動経験のない中高年の人でも安心して参加できるように「50歳以上の無料体験コース」を用意しました。
各回とも定員になりしだい締め切らせていただきますので、日時を確認のうえ、早めに総合体育館にお申し込みください。

＜無料体験コース日程表＞

3月19日(金)	3月20日(土)	3月21日(日)
10:15～	10:15～	9:30～
11:30～	11:30～	11:00～
14:00～	14:00～	14:00～
15:30～	15:30～	15:30～
18:30～	18:30～	
20:00～	20:00～	

■ 49歳以下体験 □ 50歳以上体験

◆**50歳以上コース(60分)**
中高年の人でも安心して受けることのできるやさしい内容です。トレーニング室の「初心者コース(体ならしプログラム)」を体験していただきます。終了後「会員登録証」を発行しますので、その後は随時利用が可能になります。
◆**中学生～49歳コース(60分)**
トレーニング室の「初心者コース(体ならしプログラム)」を体験していただきます。終了後「会員登録証」を発行しますので、その後は随時利用が可能になります。
◆**注意事項**
①無料体験コースは予約制です。希望者は事前に申し込みください。なお、各回とも定員になりしだい締め切ります。②室内運動靴と運動のできる服装でご参加ください。

◆問合せ・申込み
十日町市総合体育館
(☎52-4377)へ。



歯の用心一口メモ

歯の健康Q&A

Q 歯ぎしりが気になります。どうすればよいでしょうか。

A 夜間の睡眠時に、上下の歯をすりあわせて、キリキリと音をたてる歯ぎしり。いやなものですね。でも、私たちは昼間でも無意識のうちに、歯をくいしばったり、噛みしめたりしています。歯ぎしりは、だれでもしている一種の癖と考えるとよいと思います。

いやな音もそうですが、歯ぎしりの悪影響としては、歯の摩耗、破折、知覚過敏や歯周病の悪化、顎関節痛、頭痛、肩こり等があります。また、歯ぎしりを起こす原因としては、噛み合わせの異常やストレス、神経性のものなどがあげられます。治療としては、噛み合わせの調整、

ストレスの緩和、自己暗示療法、補助的に夜間のマウスピースの装着等があります。お近くの歯科医院で、検査、治療をおすすめします。



◆1日人間ドックを受けましょう
4月から実施している1日人間ドックは、募集人数に現在50人の余裕があります。国保で総費用(税込)の6割を助成します。受診を希望し、次に該当する人は、ぜひ受診してください。●対象者①昭和3年4月2日~34年4月1日までに生まれた人②十日町市の国民健康保険に加入している人③国民健康保険料を完納

している人④今年度まだ人間ドックの助成を受けていない人⑤住民検診を受けていない人●受付に必要な物①国民健康保険被保険者証②印章●実施機関と助成後の自己負担②労働衛生医学協会検診センターのみ(十日町病院前) 15,120円(子宮がん検診者は15,960円)●申込み②市民生活課国保係へ。

◆心の健康相談
●日時②3月16日(火)午後1時30分~3時
●場所②市役所保健センター●医師②江口医師(上村病院) ●問合せ②十日町保健所 ☎57-2400
または健康福祉課保健予防係へ。

◆酒害の相談
●日時②3月19日(金)午後1時30分~3時
●場所②十日町保健所 ●問合せ②十日町保健所または健康福祉課保健予防係へ。

3月の乳幼児健康診査

事業名	期日	受付時間	対象児
3歳児健診 (3歳6か月児が対象です)	18日(木)	午後1時~1時45分	7年9月生まれの幼児
1歳6か月児健診	17日(水)	午後1時~1時45分	9年9月生まれの幼児
4か月児健診 ならびに 育児学級	24日(水)	午後1時~1時30分	10年11月生まれの乳児
2歳6か月児 身体測定	16日(火)	午前9時~9時50分	8年8月・9月生まれの幼児
10か月児 身体測定	23日(火)	午前9時15分~10時	10年5月生まれの乳児 <small>(該当外でも希望する乳児)</small>

会場は保健センターです

- ※1歳6か月児、3歳児健診の幼児は、歯科健診がありますので、歯をきれいにみがいて来ててください。(3歳児健診は尿検査もあります)
- ※4か月児健診に来られない人は、小児がん(神経芽細胞腫)尿検査セット・乳児一般健康診査受診票を健康福祉課に取りに来てください。
- ※平成7年10月生まれの子の保護者へ
3歳児健康診査では視聴覚検査を実施します。4月の健診対象者に検査セット等を送付しますので、3月15日を過ぎてても届かない人は、健康福祉課保健予防係まで連絡してください。

3月の健康相談

会場	期日	時間
保健センター	1・8・15・22(日)	午前9時~11時30分
新座コミュニティセンター	9日(火)	午前9時~11時30分
大井コミュニティセンター		午後1時30分~4時
川治地区公民館		午前9時~11時30分
北和会館		午後1時30分~4時
就業改善センター	18日(木)	午前9時~11時30分
山谷集会所		午後1時30分~4時
羽根川荘	19日(金)	午前9時~11時30分
水沢地区公民館		午後1時30分~4時
平成園	26日(金)	午前9時~11時30分
中条地区公民館		午後1時30分~4時
北原集落センター		午前9時~11時30分
下条地区公民館		午後1時30分~4時
上新田公民館		午後1時30分~4時

- ※血圧が心配、食事療法を知りたい、心に悩みがあるなどの人は、どうぞご相談を!
- ※健康手帳をお持ちの方はご持参ください。
- ※問合せ=健康福祉課健康増進係

3月の献血車

- ◆全血献血 3日(水)(終日)新潟県総合庁舎 23日(火)(終日)十日町市役所
- *受付時間 午前10時~正午、午後1時~3時
- ◆成分献血 10日(水)(終日)十日町市役所
- *成分献血は、事前に健康福祉課保健予防係に電話で申し込んでください。所要時間は約60分です。

むし歯のないよい歯の子

1月の3歳児健診を受けた子32人

よい歯の子	住所	保護者
田村友基	(下条栄町)	忠義
小林萌夢	(水口)	岩雄
堀和樹	(上新田1)	伸一
佐野慎平	(稲荷町3東)	比呂史
角山優介	(上新田3)	幸一
高橋千広	(春日町3)	直道
山本陽太	(中条中町)	貴生
池田唯貴	(川治下町)	義弘
大田麻衣	(水沢1)	雅樹
大樋口恵大	(中在家)	道雄
小川川悠子	(四日町4)	一澄
関口涼太	(稲荷町1)	洋一
保坂諒	(姿1)	仁
長谷川夏沙	(千代田町)	淳
野口梨沙	(上原新田)	ディクソン

3月の休日救急医

7日(日)	大熊内科医院 (山本町1) ☎52-7066
14日(日)	山口医院 (下条中央通り) ☎55-2003
	津南病院 (津南町) ☎65-3161
21日(日) 春分の日	長山医院 (津南町) ☎66-2877
	中条病院 (北原) ☎57-3018
22日(月) 振り替え休日	大島医院 (川原町) ☎52-2957
28日(日)	大坪医院 (四日町新田2) ☎57-6100
	高木大輔 (谷内丑2) 正男
	武藤みのり (河内町) 次郎
	福島司 (峠) 栄作
	関口裕也 (上川町) 洋二郎

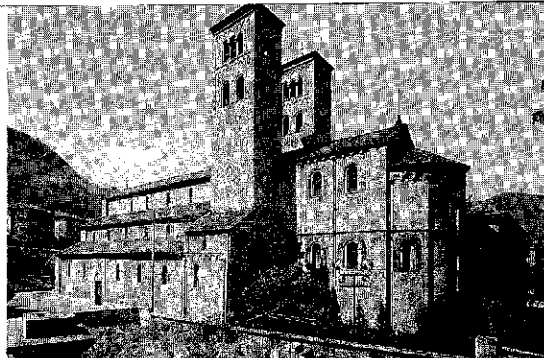
Buon Giorno! COMO-TOKAMACHI 35

コモの誇り イマジストリ・コマチーニ

イマジストリ・コマチーニとは中世の時代、大聖堂や宮殿の設計施工を行う職人たちによってつくられていた同業者組合です。その歴史はとんでもなく、18世紀までの千年以上にわたり彼らの組織や技、建築様式が伝承されてきました。

この同業者組合に参加していた職人たちの顔ぶれも多彩で、石切職人や足場を組む職人をはじめ、伝統的な彫刻・壁画・装飾を担当する美術職人までもが加わっていました。

もともとイマジストリ・コマチーニはイタリア北部のコモ地方とスイス南部の国境付近一帯で生まれ育った組織です。しかもその活動範囲は広く、ドイツ、オーストリアをはじめ遠くはロシアなどほぼヨーロッパ全域におよんでい

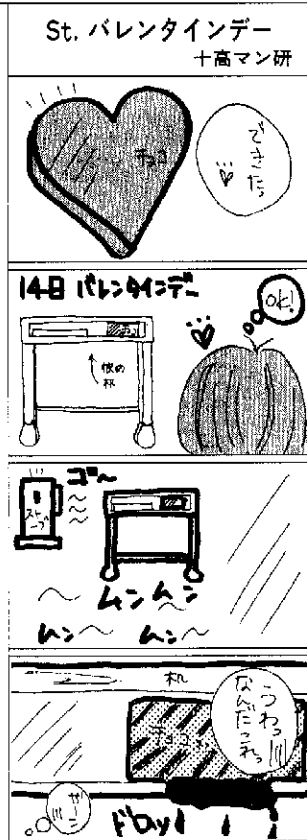


ます。

彼らが手がけた建築様式は、中世のヨーロッパ建築に一大潮流をもたらしたロマネスク様式といわれるものです。写真にもある重厚で落ち着いた雰囲気のロマネスク様式は今なおヨーロッパ各国で人々の暮らしに溶け込んでいます。

そんなイマジストリ・コマチーニはコモの人々の誇りです。彼らの歴史と偉業を世界中に広めようと、ファミリアコマスカ協会(交流協会)はコモ県とコモ市の協力を得て、協会内部にイマジストリ・コマチーニ研究センターを設立し、今も積極的に研究とPR活動を続けています。

※文章と日本語訳はアドゥア・カスターニヨさん。



スクールNOW

地域の方を招いて学ぶ
いきいき体験学習

東小学校

№ 35



文化祭の時、地域のお年寄りから「わら細工」を教えてもらって3年目になります。継続して参加している子は、名人と顔見知りになり、親しく話しながら上手に縄をなっています。「名人にはなれないけど、先生にはなれるぞ」という声も聞かれました。そのほかちんころ作りなども毎年楽しみにしています。

今年度は、当重茜さんと東小の先輩である滝沢哉子さん(ピアノ伴奏)からは、プロの歌を聴かせていただき、その歌声に感動しました。5年生には歌唱指導もしていただきました。3年生は、書き初めを前に地元の習字のプロの方から手ほどきをもらいました。クロスカントリースキーや5・6年生のスキー教室でも、先輩や保護者の皆さんから指導していただいています。

今、東小では地域の方に広く呼びかけ、先生となってもらい、子供たちに多様な経験を積ませる活動を進めています。

5年振りに凍りついた記念すべき第50回の雪まつりが終了しました。経済状況が悪く、スタンプ段階では厳しい話が多かったのですが、段階でみれば50回記念にふさわしい、盛大なまつりでした。まつりの原点である雪像は総数で81点。特に芸術作品部門は46点と平成7年の47点に次いで多い数。この数字だけ見ても、市民の熱の入れようが分かります。また、50回の節目を飾るため、1年前から企画演出をNHKに決めていたという「雪土カニバル」は、豪華な出演者という点もあって、ピクニックには身動きもとれないほどの超満員。多くの観光客や市民の方々が魅了されました。そして、今回の雪まつりで最も感動したのは、いたるところで聞かれた「雪まつりは市民の財産。脈々と受け継ぎたい」という多くの人たちの声です。こんな人たちがいる限り、雪まつりは十町市民の財産として永遠に受け継がれ、多くの人たちに感動を与え続けるでしょう。また、縁の下の方持ちである22人の事務局職員のおかげにも、約2か月半の準備期間中には様々な人間模様がありました。これも歴史のページとして語り継がれるでしょう。それにしても記念の雪まつりに携われて本当に良かった。⑧

ホットひと息

編*集*室

十日町市民の願い

雪の国のきもの町で
今日よりすばらしい
明日を夢みて
今日に限りない
感謝をささげ
今日を人々のために
働けることを
念じてやまない

市の木



市の花

